

◆南米を代表する見所を効率的な日程で周遊。「天空の湖」チチカカ湖も訪問。リマでは5つ星ホテルに2連泊!◆

イグアスの滝とマチュピチュ、ナスカ、チチカカ湖 12日間

| 出発日 | 旅行代金 |
|------------|----------|
| 9月1日(月) | 998,000円 |
| 一人部屋利用追加料金 | 119,000円 |

- ◎利用予定航空会社:エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズなど裏面リスト内航空会社を利用。
- ◎添乗員:成田または羽田空港より全行程同行。
- ◎利用ホテル:スタンダード~ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ◎食事:朝食8回、昼食7回、夕食7回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税:旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員:10名(最大20名)
- ◎旅券余白:5頁以上
- ◎旅券残存期間:ペルー入国時6ヶ月以上要
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料3,160円
- ◎国際観光旅客税:1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安:72,000円(2025年3月現在)
- ◎パスポートコピー:必要(顔写真のページ)

★裏面「高山病について」を必ずお読み下さい★

◆コースのポイント◆

- ◇イグアスの滝では、ブラジル側、アルゼンチン側の両サイドから絶景を堪能。
- ◇リマでは5つ星ホテルに2連泊。ナスカの地上絵の遊覧飛行にご案内します。
- ◇マチュピチュ村に2連泊。高度にも順応し易くなる上、終日、ゆったりとマチュピチュ遺跡を観光いただけます。
- ◇天空の湖チチカカ湖の中の葦で作られた浮島ウロス島にもご案内します。



マチュピチュ 標高2400mの尾根に造られた、15世紀のインカ帝国の空中都市がマチュピチュ。建造理由や建造方法も謎の「世界の七不思議」です。



チチカカ湖のウロス島 標高3,890mに位置する「天空の湖」チチカカ湖。全て葦で作られた浮島・ウロス島には約500人の先住民族が住んでいる。



| 都市名 | スケジュール |
|-----------------------------------|---|
| 1 東京 | ■夜、成田または羽田空港より、空路、ドバイ乗り継ぎ、サンパウロへ向かいます。 〈機中泊〉 日 曜 土 |
| 2 サンパウロ | ■午後~夜、サンパウロ着。 〈サンパウロ泊〉 土 曜 土 |
| 3 サンパウロ イグアス | ■朝~午前、空路、イグアスへ向かいます。 ■午後、アルゼンチン側のイグアスの滝○にご案内。イグアス最大の滝「悪魔のどぶえ」を真正面からご覧いただけます。また、パラグアイ・ブラジル・アルゼンチンとの三国国境地点○にもご案内します。 〈イグアス泊〉 土 曜 土 |
| 4 イグアス リマ | ■午前、世界三大瀑布のひとつ・イグアスの滝○をブラジル側から見学。遊歩道や展望台を訪れ、迫力の滝の全景をご覧いただけます。 ■午後、空路、南米内都市乗り継ぎ、リマへ。 〈リマ/5つ星ホテル泊〉 土 曜 土 |
| 5 リマ滞在 (ナスカの地上絵) | ■早朝、ピスコまたはイカ空港に向かい、(リマから車で4~5時間)「ナスカの地上絵遊覧飛行」にご案内します。セスナ機で上空から謎の地上絵をご覧下さい。飛行時間約1時間。観光後、リマに戻ります。 〈リマ/5つ星ホテル泊〉 土 曜 土 |
| 6 リマ クスコ (マラスの塩田) マチュピチュ | ■午前、世界遺産リマ歴史地区の観光。アルマス広場○、カテドラル○、サント・ドミニゴ教会・修道院○など。 ■午後、空路、クスコへ。着後、聖なる谷の観光。オリヤンタイタンボ遺跡○、マラスの塩田の展望台○など。 ■夜、オリヤンタイタンボ駅から列車にてマチュピチュ村(約2,060m)へ向かいます。 〈マチュピチュ村泊〉 土 曜 土 |
| 7 マチュピチュ村滞在 (マチュピチュ遺跡) | ■終日、「謎の空中都市」マチュピチュ遺跡(約2,430m)の観光。失われたインカの過去を物語る要塞都市跡をご覧いただけます。 ★昼食は、遺跡前のサンクチュアリ・ロッジのレストランでご用意しました。 〈マチュピチュ村泊〉 土 曜 土 |
| 8 マチュピチュ クスコ | ■午前、列車とバスにてクスコに戻ります。 ■午後、クスコ市内観光。アルマス広場○、カテドラル○、サント・ドミニゴ教会○、12角の石○など。 ★夜は、アンデス伝統のフォルクローレの生演奏を聴きながらペルー料理をご賞味下さい。 〈クスコ泊〉 土 曜 土 |
| 9 クスコ プーノ (チチカカ湖) | ■朝、チチカカ湖へ。 ■途中、ラ・ラヤ峠(標高4,300m)を越えてプーノへ。 ■着後、チチカカ湖に浮かぶ葦で作られた浮島ウロス島○の観光へ。葦のボート・トトラ舟にも体験乗船します。 〈プーノ泊〉 土 曜 土 |
| 10 プーノ フリアカ リマ | ■午前、フリアカ空港へ。 ■午前、空路、リマ、サンパウロ乗り継ぎ、ドバイへ。 〈機中泊〉 土 曜 土 |
| 11 東京 | ■ドバイにて航空機を乗り継ぎ、帰国の途へ。 ■夕刻~夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。 |

*マチュピチュにスーツケースは持ていません。2泊3日分の荷物を入れるバックをお持ち下さい。また列車内に持ち込める手荷物は、カバンまたはリュックサック1つのみです。手荷物の3辺(横・縦・高さ)の長さの和が157cm以内、重さは5kg以内となっております。

*ナスカの地上絵の遊覧飛行は他のお客様との混載になります。また、悪天候などにより、航空会社の判断で飛行ルートが急遽変更となる場合がございます。遊覧飛行自体が中止となった場合は、ご帰国後、お一人様につき20,000円をご返金いたします。

*上記はエミレーツ航空利用の場合の日程です。他航空会社利用の場合は、乗り継ぎ地が異なります。

*羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,050円となります。



イグアスの滝 アルゼンチンとブラジルの国境をなすイグアス川最下流部にある世界最大の滝。滝幅4km、最大落差約80m。滝のハイライトはイグアス最大の滝「悪魔のどぶえ」。当コースではブラジル側、アルゼンチン側の両方から見学。展望台と遊歩道から迫力の展望をお楽しみ下さい。



マラスの塩田 クスコ近郊インカの聖なる谷にあるプレ・インカ時代から続く塩田。山間にある塩田は世界でも稀で、乾季のみ見られる絶景地です。



クスコ 標高約3,400mに位置するインカ帝国の古都。インカ時代の石組みやスペイン植民地時代の建築が融合した街並みが特徴で、世界遺産に登録。



ナスカの地上絵 ハチドリやサル、幾何学模様などが描かれた巨大な地上絵群。目的や方法は今も謎に包まれています。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともあります。

◇離地や列車等での移動でポーターがない場所では、お客様にご協力いただき自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇エアロメヒコ航空、エアカナダ、デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空、全日空、日本航空、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、エチオピア航空、シンガポール航空、フランス航空、KLMオランダ航空、ITAエアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、スイス・インターナショナル・エアラインズ。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

=====この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるよう、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しません。

●旅行代金に含まれないもの

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプショナル・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーカイメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にそのままお申し下さい。旅行の内容によっては、お問い合わせや健康診断書等をご提出いただく場合がございます。又コースによっては、ご参加いただけないこともあります。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

★高山病について、必ずお読み下さい／ペルー、ボリビア、北アルゼンチンを訪れるツアーグループ

★高山病とは、低酸素状態に置かれたときに発生する症候群のことです。高山では空気が地上と比べて薄いため、概ね2,500m以上の中高所において酸欠状態に陥った場合に、さまざまな症状が現れます。主な症状は、頭痛、吐き、めまい。こうした低酸素状態に対応しようとする体の変化は、誰にでも起こるものです。高山病の発症の場合は人それぞれで、年齢、高所の経験などに関係なく発症します。ですからどのくらいの高さで起こるのか、どのくらいの体力があればかかりにくいかなどはいえません。しかし突然発病して倒れるといった病気ではなく、必ずその前に兆候が現れます。その兆候を警告として捉えることができるかどうかが重要です。また、一般的に高血圧、心臓病の方は高山病になりやすいと言われており、既往症のある方、少しでもご心配な方は、当日程表を医師にお見せいただき、ご相談の上、ご判断下さいますようお願い申し上げます。※高地へのご旅行にご参加の方は必ず、疾病死亡・治療・救援者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております。

★高山病対策として

- 1) 体を高所に慣らすことが必要です。これを高所順応といいます。これを無視して高度を上げると症状が悪化する場合があります。旅のデザインルームの各コースでは、お客様に無理なく高所順応していただけるよう工夫して日程を組んでいます。
- 2) 添乗員がパルスオキシメーター（血中酸素飽和度測定装置）を持参し、必要に応じて客観的にお客様の高度順応状態を把握します。
- 3) 毎日水分はたくさん摂りましょう。高所では脱水が起こりやすく、渴きの感覚も鈍化します。平地では、普通の人は毎日約2リットルの水分を必要とします。高所では1日の水分必要量は4リットルを超えるといわれています。
- 4) 暖かくして快適な睡眠をとりましょう。激しい運動や過度な飲酒・喫煙は控えた方が良いでしょう。
- 5) 防予防薬「ダイアモックス」は有効であるという日本旅行医学学会の報告があります。但し「ダイアモックス」には副作用として口唇、手足のしづれが出ることがあり、医師の処方が必要です。

●日程中のマークの読み方

■朝食、■昼食、■夕食、■機内食、■食事なし、○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜 早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻 夜 深夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます**。但し、ご出発日の60日前までにお申込みのお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込み「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に關しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に關わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供いたします。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報がおされています。それら情報に關しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスをご利用いただけます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。

◇フライトの遅延・欠航など当社の知しない事由により旅程を変更せざるを得ない場合や帰国が遅れた場合など、追加で必要となる費用は、旅行業約款に基づき、ご参加者の皆様にご負担いただくことになります。予めご了承の上、お申込み下さいますよう、お願ひいたします。

◇旅行事故緊急費用や偶然事故対応費用を含む海外旅行保険にご加入いただくことをお勧めいたします。

△ご協力とお願い△

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

| 旅行解除期日 | 旅行代金 | 取消料（お一人） |
|--------------------|------------------|------------------|
| ピーク時の旅行（41日前までは不要） | | 旅行代金の10%（限度額5万円） |
| ● 40日前から31日前までの取消し | 30万円以上 | 50,000円 |
| ● 30日前から21日前迄の取消し | 15万円以上 30万円未満 | 30,000円 |
| ● 前々日から当日 | 15万円未満 | 20,000円 |
| ● 無連絡不参加及び旅行開始後 | | 旅行代金の100% |

●「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●相部屋の方のお取り消しに伴う一人部屋追加代金について

◇相部屋のお相手の方（配偶者・友人も含む）がお取消しされた場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります**。尚、その後相部屋希望者の参加があつた場合は必要ありません。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2025年3月14日を基準としております。

また旅行代金は2025年3月14日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第1条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があつても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧下さい。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●マラリアについて

※中南米は、マラリアの発生地域と云われております。黄熱病と異なり出入国の条件にはなっていませんが、旅行中は予防に努めましょう。

【マラリアとは】

ハマダラ蚊による吸血により人に感染する感染症です。ハマダラ蚊は、夕方から夜にかけて飛び始めます。マラリア危険地域では夕方以降の外出はなるべく避けましょう。

【マラリアの症状】

高熱、震え、咳、下痢、関節痛、頭痛、吐き気、全身の痙攣、昏睡など。放置すると死に至る可能性もあります。

【マラリアの潜伏期間】

マラリアは感染してから1週間から4週間で発病が多いといわれています。

【マラリアの治療】

マラリアの治療で最も大切なのは早期発見、早期治療です。早期にきちんと治療すれば大抵のマラリアは数日うちに回復します。熱帯や亜熱帯への旅行後や旅行中に高熱がでたら直ぐに医療機関を受診することが大切です。

【マラリアの予防法】

マラリアに対してまだ有効な予防接種がありません。一方、抗マラリア薬を服用することで予防可能ですが、抗マラリア薬の効かない耐性マラリアや副作用の問題があります。厚生労省は予防的服用をはっきりと推奨しておらず、個人的な意思に任せっております。最も効果的な予防法は蚊に刺されないことです。夕方以降に外出する場合は、長袖長ズボン、虫除けスプレーを塗布しましょう。また、就寝時には蚊取線香やベープを炊くとよいでしょう。

【最新情報】

厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>